平成28年度　江戸川区立南葛西小学校　学校関係者評価報告書（学校経営計画・学校関係者評価シート）

学校教育目標	○進んで学び くふうする子 ○思いやりのある子 ○健康で たくましい子	目指す学校像 目指す児童像 目指す教師像	○保護者・地域とともに歩む学校～「共育・協働・安心」の学校づくり～ ○「生きる力（知・徳・体の力）」を身に付ける子ども ○組織的な教育活動を推進し学校の教育力を高めつつ、自らの向上を図る教師
前年度までの学校経営上の成果と課題	＜成果＞校務分掌組織の業務分担や役割を見直し、学校教育目標や学校経営方針を具現化するための校務分掌組織に位置付けることができた。 体力向上、学力向上、心の教育の充実に向けて、学校全体での組織的な教育活動の計画立案、そして実施、改善のサイクルをつくることができた。 ＜課題＞本校の児童の実態および課題を的確に把握するとともに、課題に応じた具体的対応策の立案、推進が各分掌組織での課題となっている。 子どもの躾や学校の教育活動、PTA活動に関心の低い保護者が比較的多く、保護者の意識啓発、家庭の教育力の向上が大きな課題である。		

教育委員会重点課題	取組項目	評価の視点	評価指標・評価基準		自己評価			学校関係者評価		次年度に向けた改善策
			取組指標	成果指標	取組	成果	成果と課題	評価	コメント	
21世紀にふさわしい教育の推進	学校図書館活用の推進	図書館を活用した授業の充実	本を活用した調べ学習授業の実施	保護者・児童アンケートの肯定的評価80%	A	B	総合学習、オリパラ教育において本を活用した授業ができた。	B	本をたくさん読むようになってほしい	年間学習指導計画に位置付ける
	ICTを活用した授業の推進	ICTを活用した協働学習等の授業の充実	eライブラリ補習6回 教員向けICT研修3回	保護者アンケートでの肯定的評価80%	A	A	教員向けにタブレット研修などを実施することができた。	B	タブレットをどの学級でも活用してほしい	教員の研修を実施
特色ある教育の展開	小中連携教育の推進	小中連携を踏まえた児童生徒の円滑な接続の充実	年2回、中学校と授業参観・意見交換会を開催。	保護者アンケートでの肯定的評価80%	B	B	今後、児童、生徒同士の交流も考えていく。	B		小中協議会で検討していく
	オリパラ教育の推進	オリ・パラ教育を踏まえた3つの視点に関する取組の充実	実施計画書に基づく年間35hの取組	児童アンケートの肯定的評価80%	A	A	計画に基づき、各学年でオリ・パラ教育に取り組むことができた。	A	パラリンピックに子どもが関心をもっている。	総合の学習で推進していく
いきいきと学ぶ教育の充実	確かな学力の向上	補習の実施等による、きめの細かい指導の徹底	補習タイム・・・週3回 サマースクール・・7回	診断シート正答率10%UP	A	A	診断テストでは、どの学年も正答率10%UPを達成でき	A	補習はとてもよい取組だと思う。	来年度も継続
	確かな学力の向上	チャレ問、ベーシック等を活用した国語、算数（数学）、英語の基礎基本の徹底	診断シート・・年3回 チャレンジ問題・・5年生	学力調査平均3P UP	A	B	全国学力において、算数では3P UPを達成した。国語に課題がある。	B		ベーシックドリルを今後も活用する
	運動意欲の向上	休み時間や体育の授業における主体的な運動の実施による運動意欲の向上	休み時間の全校運動遊び・・・月1回21種類	児童アンケートの肯定的評価80%	A	A	南タイムの成果が出て、肯定的評価は80%を超えることができた。	A		南タイムをさらに充実させる
相談体制健全育成の充実	いじめ・不登校等の対応	いじめ・不登校に応じた未然防止と早期対応に関する対応の充実	道徳地区公開講座でのいじめ防止公開授業	保護者アンケートでの肯定的評価80%	A	B	Q-Uなど新しい取組を行ったが、肯定的評価70%と課題。	B		いじめ防止の取組を充実させる
特別支援教育の推進	インクルーシブ教育の推進	特別支援教育の理解啓発と授業における工夫	校内委員会実施月1，2回	保護者アンケートでの肯定的評価80%	A	B	学校便りで紹介したが、さらに保護者の理解啓発を図	B		学校だより等でアピールする
	エンカレッジルームの活用推進	支援を必要とする児童生徒へのエンカレッジルームを活用しての支援の充実	人員の配置 環境の整備	保護者アンケートでの肯定的評価80%	A	A	全教員で運営し、様々な内容で活用された。	A	良いことだと思う。	エンカレッジルームの環境を整備